

放射性汚染物質を浄化する選択的繊維状吸着除染材料

<p>概要 ・ 品質 ・ 性能</p>	<p>既存の繊維素材に放射線を照射するグラフト重合技術を応用して開発した放射性物質を浄化する繊維状吸着除染材料。この材料で製作したワインド型吸着除染フィルタにより、イオンとコロイド状微粒子の同時除去を可能にした。福島原子力発電所では炭酸塩沈殿処理工程が不要な新型の多核種除去設備（ALPS）の前処理フィルタとして採用され、効率的な稼働に寄与している。</p> <p>汚染冷却水で共存イオンの多い海中での吸着速度はセシウム、ストロンチウムともに既存の最高性能品と比較して100倍以上高く、平衡吸着容量も従来品と比較して400倍以上も高い。繊維素材のため、用途に応じてワインド型カートリッジやモール状、マット型など各種の形状に容易に加工できる。</p>	
<p>用途</p>	<p>(1) 原子炉冷却水の高濃度汚染処理 (2) 指定廃棄物・河川・湖沼・農地などの放射性物質の除染 (3) 工業廃水・鉱山廃水・採石場雨水からの重金属や汚濁の処理</p>	<p>技術移転</p> <p>(1) 形態 生産委託 (2) 相手先 問わない (3) 地域 国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化 ・ 情報</p>	<p>[試作・実験] 完了 [製造・販売実績] 有り [技術情報の提供] 技術資料、特許公報等、サンプル、学会誌論文 [情報提供者] (株)環境浄化研究所 常務取締役 鈴木 晃一 [連絡先] (公財)りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許等</p> <p>特許出願中 公開番号：特開2013-212484 公開日：平成25年10月17日 発明名称：放射性ストロンチウム吸着材料及びその製造方法、それを利用した放射性物質の除去方法 公開番号：特開2013-11599 公開日：平成25年1月17日 発明名称：放射性物質除去材料およびその製造方法 出願人：(株)環境浄化研究所、千葉大学</p>